

第60回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム
かながわの森と水
～これまでの20年から次のステージへ～



令和8年2月7日（土）
会場：新都市ホール



13：00～16：30（開場/12：30）[展示会場/12：30～16：30]

講演会プログラム

13：00 【開会】

主催者挨拶 神奈川県副知事 橋本 和也

13：05 【基調講演】

野口 健（登山家）

講演テーマ「富士山から日本を変える～山から学んだ環境問題～」

14：15 【「かながわ水源環境保全・再生基本計画」等の説明】

神奈川県環境農政局緑政部水源環境保全課長 井出 博晶

14：35 【休憩】 ～15分～

14：50 【パネルディスカッション】

テーマ：かながわの森と水～これまでの20年から次のステージへ～

16：00 【閉会】

展示スペース

1. 水源環境保全・再生施策等の紹介
2. 市民事業支援補助団体ブース【NPO法人東海大学地域環境ネットワーク/NPO法人叻/湯河原森のなかま】
3. 市町村ブース【小田原市農政課/相模原市森林政策課/秦野市森林ふれあい課/秦野市環境共生課】
4. 間伐材製品の展示【株式会社ラ・ルース/一般社団法人さがみ湖 森・モノづくり研究所】
5. 丹沢の森に棲む動物の剥製展示
6. 水源かん養実験の動画放映
7. 森林再生パートナー企業等の活動紹介
8. 「全日本中学生水の作文コンクール」入賞作品の展示
9. 自然公園指導員のパネル
10. 「もう一つの震災復興」パネル

体験スペース

11. ひのき玉プール 【株式会社ラ・ルース】
12. 愛川和紙細工教室 【芳雅美術工芸】
13. 利き水体験

登壇者プロフィール

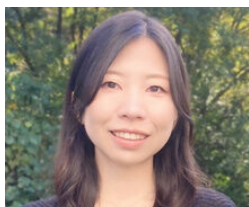
基調講演



野口 健

1973年8月21日、アメリカ・ボストンで生まれる。幼少時代をニューヨーク、サウジアラビアで過ごし、4歳で日本へ。1999年にエベレストの登頂に成功し、7大陸最高峰世界最年少登頂記録を25歳で樹立する。その後、エベレストや富士山のごみの多さに心を痛め、清掃活動を精力的に行う。また、小・中・高・大学生を対象とした「野口健環境学校」を開校やネパール・サマ村の子どもたちのために学校を作るプロジェクト「マナスル基金」を立ち上げる。2016年4月の熊本地震の際には、「熊本地震テントプロジェクト」を立ち上げ、避難所としてテント村を運営した。

【パネリスト】



齊藤 理沙

株式会社つくい森林設計HALU 代表取締役。
森林ガイドや木材流通、林業の実務経験を経て、令和3年に同社を設立。相模原市を中心に森林の管理・整備を行っている。
大学では野生動物学を専攻。相模原市内の山林でのフィールドワークが、身近な自然環境に携わる仕事を選ぶきっかけとなった。森林の保全と活用、現場で働く人の環境を軸にした会社としていきたいと考えている。

【パネリスト】



谷 芳生

秦野市環境産業部専任参事（兼）環境共生課長。
1989年に秦野市役所に入庁。バブル時代のツケであるゴミ問題に対し、減量資源化に関わる。
1999年から地下水保全班に配属となり、汚染対策と名水復活に取り組む。以降、自然保護・公害対策・森林里山保全等の職務を経て、30年を超える環境関連部署に勤める。
水循環基本計画に基づく水循環アドバイザーとしても活動。くずはの家マスコットキャラクター「もりりん」の育ての親。

【パネリスト】



市田 智之

サントリーホールディングス株式会社
サステナビリティ経営推進本部 天然水の森グループ スペシャリスト。
1999年サントリー入社後、横浜支社で酒類業務用営業を行い、中・四国支社で拠点企画業務、業務用営業推進本部等を経て2019年4月から現職。国内水源涵養活動である「天然水の森」活動をはじめ、愛鳥活動の統括業務を担当。

【パネリスト】



吉村 千洋

東京科学大学 環境・社会理工学院教授。専門は水環境工学/水域生態学。東北大学大学院修了。
東京大学や山梨大学での研究員、岐阜大学での助教を経て、現在は東京科学大学で教授を務める。河川や湖沼を中心に水環境保全に関する研究を進めている。
2014年から水源環境保全・再生かながわ県民会議委員として活動。2017年に施策調査専門委員会委員長に就任、現在に至る。

【コーディネーター】



土屋 俊幸

東京農工大学名誉教授。（公財）日本自然保護協会理事長、（一財）林業経済研究所所長。東京大学大学院農学系研究科林学専門課程博士課程単位取得満期退学。
農学博士。1985年、現在の農林水産省森林総合研究所北海道支所に研究員として入り、岩手大学農学部を経て、2020年まで東京農工大学農学部。
専門は林政学。市民・住民参加による自然資源管理、持続的な観光レクリエーション、保護地域のあり方などについて、現場にお邪魔しながら考えている。
2017年から水源環境保全・再生かながわ県民会議委員として活動。2022年に座長に就任、現在に至る。

本日のご感想や登壇者へのご質問・メッセージはアンケート用紙にご記入をお願いいたします。

本日の講演会では、登壇者および参加者の皆様のプライバシー保護のため、会場内での写真撮影・録音・録画はご遠慮いただいております。皆さまに安心してご参加いただくためのお願いとなりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

